

風のスタジオ公演情報

真如苑プレゼンツ「いわて文化振興プロジェクト」

旋風の劇場 vol.1

肴町右往左往物語 作・演出 藤原瑞基

近年変化の激しい我が肴町。あたりまえがあたりまえでなくなってゆく寂しさとともに生きているわたしたち…。この物語は、アーケードを歩き交う人々の1年間の悲喜こもごもと、アーケードをゆくあてもなく昼夜歩き続けるある老人の70年間の人生を、肴町の移ろいゆく四季とともに描く「肴町人間賛歌」である。

日時：2020年1月27日(月)→2月1日(土)各19:30～  
2月2日(日)11:00～/15:00～  
※1月29日(水)は休演日

チケット：一般1,800円、学生・シニア1,000円  
(当日各200円増)

問合せ：いわてアートサポートセンター風のスタジオ  
TEL.019-604-9020

スワンボート第2回公演

Hello, space. 作・演出 藤原さつき

人類は宇宙を目指す。無駄に笑ったり泣いたりしながら。

父親の遺した定食屋と宗教を抛り所に生きる女。

偏差値の低さに見合わない大恋愛を遂げる(予定の)男。

ままならない道を往く二人が辿り着くのは、きっと在りもしない宇宙の果て。

スワンボート第二回公演は、SF圏外ラブストーリー未満のスペース・なんとかコメディ。

日時：2020年2月22日(土)13:00～/18:00～  
2月23日(日)14:00～  
※開場は開演の30分前

チケット：一般 前売1,500円/当日1,800円  
高校生以下 前売1,000円/当日1,200円  
団体割 5人以上で一人頭100円引き

問合せ：080-5573-6539(制作) / swanboat.mail@gmail.com

町家で神楽を楽しむ  
@盛岡町家

日戸神楽 ひのとかぐら

日時：2020年1月18日(土)13:30～

会場：大慈清水御休み処(盛岡市鉦屋町3-15)

会費：1,000円

【日戸神楽】

盛岡市指定無形民俗文化財

明治8年、日戸村の若者衆が連署して、下厨川村片原の日吉朝賢に師事して、「御神楽和合講」を組織したのが始まりとされる。

出演：日戸神楽保存会

問合せ・申込先：

NPO法人盛岡まち並み塾(大慈清水御休み処内)

TEL.019-656-1603 営業時間10時～16時(水曜定休)

鉦屋町界隈  
イベント情報



1

もりおか町家・風の通信

発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 南大通ビル3階

TEL (019)656-8145 FAX (019)656-8146

E-mail info@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

【肴町事務所・風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

〈窓口営業時間〉火・水・金10:00～18:30 木・土10:00～17:00

〈施設利用可能時間〉9:30～21:30

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 岩手県盛岡市鉦屋町10-8

TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp URL http://machiya.iwate-arts.jp

〈開館時間〉9:00～19:00(最終入館18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで

〈休館日〉毎月第4火曜(休日の場合はその翌日) 年末年始12/29～1/3

〈入館料〉無料 ※一部企画展は有料の場合があります。







# もりおか町家物語館

したまち  
小劇場祭  
2020

『したまち小劇場祭』は、もりおか町家物語館をはじめとした鉤屋町界隈の歴史と風情あるまち並みなどを活かし、近隣の小劇場・小空間などを会場に、より近い距離感で様々なジャンルの公演を味わって頂くことを目標に、毎年開催しています。

開催期間 2020年1月20日(月)～3月8日(日)

## ★田上パル vol.18 Q学 作・演出/田上豊

気鋭の劇作家田上豊が紡ぐ、高校生のリアルを描いた衝撃作。

日時 2020年1月25日(土)14:00～、26日(日)14:00～

会場 もりおか町家物語館 浜藤ホール

チケット 一般前売 2,000円、U22前売 1,500円  
(各券当日+500円)

予約=もりおか町家物語館

★右記URLからも予約可能→



## ★オラホの盛岡弁塾

方言川柳教室、盛岡弁のクイズや小話、若者がかだる座談会や盛岡弁替え歌で盛岡弁に親しみます。

出演/熊谷岳朗(県川柳連盟理事長)、田口友善、東海林千秋、他

日時 2020年2月2日(日)14:00～

会場 もりおか町家物語館 浜藤ホール

チケット 一般前売 1,000円(当日1,200円)、中学生以下無料  
取扱い/カワトク、プラザおでって、もりおか町家物語館

### —今後の公演予定—

#### ◆昔話っこ

2月8日(土) @ 大慈清水御休み処

#### ◆演劇ユニットせのび「ハロー!エチオピア」「ロマンス」

2月15日(土)～2月16日(日) @ 浜藤ホール

#### ◆カンザスハリケーン「暁に龍は征く」

2月21日(金)～23日(日) @ 浜藤ホール

#### ◆浜藤 JAZZ ライブ vol.6

2月29日(土) @ 浜藤ホール

#### ◆3.11 文化復興支援フォーラム

3月8日(日) @ 浜藤ホール

詳細は次号!

## ◆MACHIYART2019 エニナルモリオカ

REPORT

11月1日から24日まで、作品公募展「エニナルモリオカ」を開催しました。小学生から80代の方まで36名から、47点の絵画・版画の応募があり、さまざまなカタチで表現された「モリオカ」が集いました。応募作品は、カフェDOMA や縁の資料室など館内各所に展示し、来場者に鑑賞していただきました。多種多様な作品に触れ、盛岡の魅力を改めて感じる機会となったのではないかと思います。

ご来場、誠にありがとうございました。



## 鉤屋町・大慈寺町界隈 おもいで写真展

昭和の頃の鉤屋町・大慈寺町界隈のおもいでを振り返る小企画展です。個人の方から提供いただいた写真三十数点を展示します。



日時 1月18日(土)～3月8日(日)  
9:00～19:00(最終入場18:30)

会場 もりおか町家物語館  
文庫蔵 縁の資料室

入場無料



カフェ DOMA

## 生命の断片— 藤川健彫刻展

1月9日(木)～2月23日(日) ※最終日は16時まで



営業時間 / 11:00～16:00 定休日 / 毎週火・水曜日

カフェの営業時間外も、施設開館中は見学可能です。(1月28日は休館日) 臨時休業の場合もございます。営業時間はホームページ等でご確認ください。

## リレーコラム No.44 オラホの盛岡弁塾

第一回盛岡弁塾から一年半。方言熱はどのように推移してきたのだろうか?私の周りでは大きな変化がないものの、私の中ではいろんな方言の出会いがあった。今までは岩手の方言に強い関心があったが、この一年ほかの地方の方言に接する機会が多くなった。その中でも、強烈に衝撃を受けたのは「津軽弁」。昨年7月に弘前に二日ほど滞在した。ある程度は分かっているつもりであったが、津軽ネイティブの先輩が容赦なく普通のスピードで話す津軽弁を聞いていて、何度も聞き直した。メモを取りながら、解説を聞いていたが手に負えない。

私は二戸市の生まれ育ちで津軽街道に近いこともあって、少しは聞き分けられると実は思っていたが、とんでもない。やはり日本で一番難解な方言と言われるだけある(ちなみに二番目は沖縄とか)。その最大の特徴は通常の言葉の音を極端に省略し実に短い。「どさゆき」のように単音言葉が多い上、母音変化が著しいときている。

その津軽弁が昨年、全国的に注目されたことが二つ。吉幾三の「TSUGARU」とピコ太郎の「WA—DO—ANBE!」の方言ラップ動画。二つとも桁違いの再生回数が物語る方言への注目度は何を意味するのだろうか?

そのように他の方言を調べているうち、この盛岡弁というのが東北の中でも、そして南部弁の中でも極めて異質なのがわかってくる。まず訛りが少なく、ソフトで優しい調子である。一体どこからこうなってきたのだろうか?

第二回盛岡弁塾はこのように津軽など他の方言との違いなどにも迫りたい。また、「方言川柳教室」が初登場。岩手県川柳連盟理事長の熊谷岳朗さんが、盛岡ことばを用いた独特の表現を面白く解説してくれる。さらに、歌を使った方言学習など、どのようなトークが飛び出すか、乞うご期待!

シンガーソングライター 田口友善